

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	マレットゴルフ場施設整備による中高年等健康増進事業
事業主体 (連絡先)	伊賀良まちづくり協議会
事業区分	(2)保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,705,969 円

事業内容

【マレットゴルフ場施設整備】

地区内外からマレットゴルフ場に訪れた方々の、熱中症対策等健康に配慮した環境づくりと、地元産材を活用し、地域の職能教育推進及び木材活用技術の伝承に寄与した施設整備事業を実施。また、地元住民・地元業者の協力、また施設利用者等が、整備作業(塗装等)へ参画することによる、本事業への意識の醸成。

【中高年の健康増進事業】

○健康教室の開催(2回)

平成30年10月10日(水)13時より 参加者:約60人  
「信州ACEプロジェクトについて」

平成30年11月14日(水)13時より 参加者:約40人  
「冬季に向けての感染予防などについて」

【世代間交流事業】

平成30年10月16日(水)9時30分より 参加者:約70人  
小学5年生3~4人と、中高年のマレットゴルフ愛好者が指導者としてグループとなり、実際に各コースでプレーを楽しみながらルールやコツ・マナーなどを学ぶことで交流を深めた。



【世代間交流で中高年の健康増進】

事業効果

- ①施設整備により、マレットゴルフ場利用者の熱中症対策(避暑)の場として提供が図られ、感謝の意見が多く寄せられた。
- ②信州ACEプロジェクトを知らない約60人が、内容を知り、理解を深める良い機会が提供できた。
- ③本事業をきっかけに、マレットゴルフ施設を利用した小学生が、休日に家族でマレットゴルフ場を利用する姿が見られ、健康づくりに意識が希薄な世代にも、利用促進と意識啓発を図ることができた。

今後の取り組み

中高年の健康増進事業及び世代間交流は、参加者・学校関係者から継続の要望も多く、次年度以降も伊賀良まちづくり協議会の健康福祉委員会・ひまわり子ども委員会・伊賀良小学校などと連携し、事業を継続して実施する予定。

【目標・ねらい】

- ①施設を利用する中高年の体調管理
- ②中高年の健康意識の向上
- ③整備された施設を利用した世代間交流の推進

※自己評価【 A 】

【理由】

この事業をきっかけとして、技術専門校生徒をはじめ地元業者の方々、施設利用者の方々等へ、幅広く様々な意識啓発が図られ、「健康増進」にとどまらず、産業振興・世代間交流など、伊賀良地区基本構想に掲げる「心が通い合う地域づくり」の推進に繋がられた。